



*hkcの文字は、
フローレンス・ナイチンゲールの
サインから取り出したものです。

Eisai News

エーザイは「患者さまと生活者の皆様の喜怒哀楽を考え、そのベネフィット向上を第一義とし、世界のヘルスケアの多様なニーズを充足する」ことを基本とするヒューマン・ヘルスケア企業を目指して、その実現に邁進しています。

No. 07-25

2007年6月18日
エーザイ株式会社

抗てんかん剤「イノベロン」、ドイツなどで発売を開始

エーザイ株式会社（本社：東京都、社長：内藤晴夫）のドイツ医薬品販売子会社エーザイ・ゲーエムベーハー（本社：フランクフルト、社長：アンドレアス・ヴィーガンツ）はこのたび、抗てんかん剤「イノベロン」（一般名：ルフィナマイド）の販売をドイツで開始しました。本剤はすでにデンマーク、フィンランド、スウェーデン、ノルウェーでも販売を開始しており、今後、他の欧州諸国においても順次発売してまいります。

本剤は、幅広い抗けいれん作用を有する新規構造のトリアゾール誘導体で、小児の早期から発症する重篤なてんかんであるレノックス・ガストー症候群（LGS: Lennox-Gastaut Syndrome）の併用療法として2007年1月、欧州委員会（EC: European Commission）より承認を取得しています。なお、本剤は欧州においてLGSに特化して承認を取得した初の治療薬です。

現在、欧州におけるLGSの患者数は約11,000人といわれています。当社は「イノベロン」の発売により、欧州において、現在発売中のアルツハイマー型痴呆（認知症）治療剤「アリセプト[®]」、抗てんかん剤「ゾネグラン」とともに、神経領域の製品ラインの充実を図り、より一層、患者様の多様なニーズの充足とベネフィット向上に貢献してまいります。

以上

[参考資料として、製品概要およびLGSの解説を添付しております]

エーザイ株式会社

コーポレートコミュニケーション部
〒112-8088 東京都文京区小石川4-6-10
TEL 03-3817-5120 (ダイヤル)
FAX 03-3811-3077

1. イノベロンについて

「イノベロン」は、ノバルティス社が創出した、幅広い抗けいれん作用を有する新規構造を持つ抗てんかん剤です。当社は、2004年2月にノバルティス社と本剤に関するグローバルなライセンス契約を締結しています。

なお本剤は、小児の早期から発症する重篤なてんかんである LGS に有効性を示すことから、2004年10月、欧州にて、LGS のオーファン指定の承認を取得しております。

2. 製品概要

- 1) 製品名： イノベロン（英文正式名称：Inovelon®）
- 2) 一般名： ルフィナマイド（英文表記：rufinamide）
- 3) 剤形： 100mg 錠、200mg 錠、400mg 錠
- 4) 適応症： レノックス・ガストー症候群（4才以上）の併用療法

3. レノックス・ガストー症候群（LGS）とは

全般てんかんの重篤な状態で、脳出血、脳炎、脳の発育不全、脳の代謝異常など種々の脳障害により、小児の早期から発症します。発育遅延、行動障害、および持続して筋肉が収縮する強直（きょうちよく）発作を主体とする一方、複数の発作型を示すのもレノックス・ガストー症候群の特徴です。例えば、一部の筋肉が短時間不随意に収縮するミオクロニー発作や、短時間意識が消失する欠神発作などがあります。薬物療法でコントロールが難しい場合は、まれに外科手術が行なわれることがあります。

現在、欧州（オーストリア、デンマーク、フィンランド、フランス、ドイツ、イタリア、アイルランド、スペイン、スウェーデンおよびイギリス）における LGS の患者数は約 11,000 人とされていますが、完治することはきわめて難しいとされており、新薬の開発が望まれている疾患のひとつです。